事例No.	1171
公表年度	R2
団体の属性	複数団体
団体名	福井県あわら市・坂井市

事例区分	一般行政

タグ	・組織改革 ・事務の共同実施 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	自治体間連携

事例内容・タイトル

自治体間連携による森林整備の全体構想の策定

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

自治体間連携

福井県　あわら市・坂井市（自治体間連携による森林整備の全体構想の策定）

➢ あわら市、坂井市は、スギを主体とした森林が主伐期を迎え、両市に共通する林業事業体が主体的に森林整備を担っている。

➢ また、両市の林道等の生産基盤も共通しているため、互いに協力し、先進地の事例を参考にして、10年後を見据えた森林整備構想を策定したところである。

□　事業内容

1　あわら市・坂井市森林整備構想策定

- 公募型プロポーザルにより決定した受注者、および有識者、関係者から構成される構想策定委員会より構想を策定

【事　業　費】5,000千円（うち譲与税5,000千円）

【実　　績】「あわら市・坂井市森林整備構想」の策定

森林整備構想は基本理念を「みんなが参加する森づくり」「持続可能な木材利用を進める森づくり」「多面的な機能を発揮する森づくり」とし、第１フェーズ（2020～2022）、第2フェーズ(2023～2026)、第3フェーズ（2027～2029）の3ステップにて各施策を段階的かつ効果的に実施していくこととした。

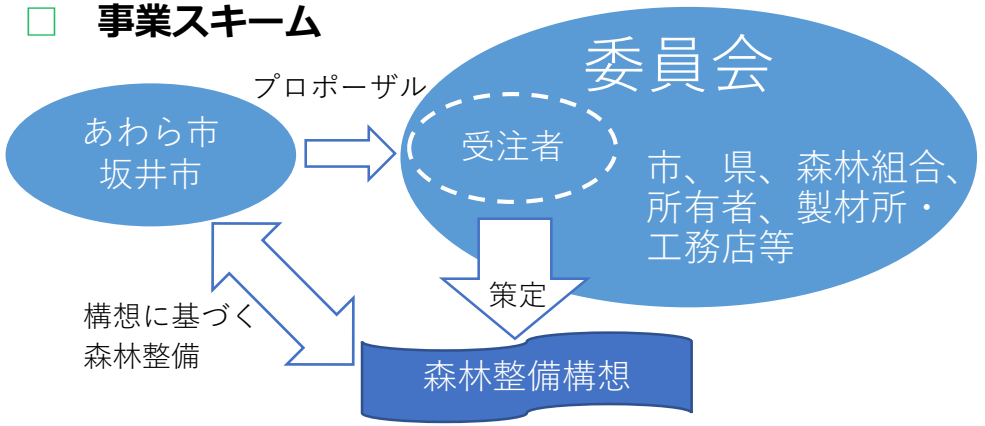


（策定委員会）



（現地視察）

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

- 構想策定委員会について、市、県、森林組合に加え、森林所有者の代表者、製材所・工務店等の代表者に参加いただき、川上から川中、川下の意見を広く反映するよう心掛けた。

◇　基礎データ

	あわら市	坂井市
①令和元年度譲与額	5,751千円	7,318千円
②私有林人工林面積（※１）	2,704ha	2,788ha
③林野率（※２）	38.0%	35.1%
④人口（※３）	28,729人	90,280人
⑤林業就業者数（※４）	32人	15人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」